

関係機関 各位

弘前大学教育研究院人文社会・教育学系長
飯島 裕胤
(公印省略)

人文社会・教育学系 教育・芸術領域（国際連携本部・日本語教育）の教員公募要項

1. 募集職種・人員 准教授 1名
2. 任 期 任期なし
3. 所 属 教育研究院人文社会・教育学系 教育・芸術領域
(専任担当組織：国際連携本部)
4. 専 門 分 野 日本語教育
5. 職 務 内 容 国際連携本部の運営および「日本語教育・日本事情関連科目」に関する以下の授業の担当。
交換留学生・国費研究留学生・教員研修生に対する日本語予備教育，日本語基礎実習，日本語初級実習，日本語中級，日本語中上級，日本語上級等。学部研究生・大学院生等に対する求職支援の日本語科目と補講等。
日本語教育カリキュラムの企画・運営，プログラム評価等。
その他国際連携本部が指定する業務。
6. 採用予定時期 令和3年4月1日
7. 待 遇 (1) 給与については，国立大学法人弘前大学職員給与規程を適用する。
(2) 採用後の労働条件については，弘前大学の定める規程による。
(<https://www.hirosaki-u.ac.jp/reiki/act/print/print110000027.htm>)
8. 応 募 資 格 (1) 日本語母国語話者又はそれと同等の日本語運用能力を持つ者。
(2) 日本語教育に関連する分野で修士以上の学位を有し，なおかつ研究業績を有する者。
(3) 高等教育機関等において日本語教育カリキュラムを運営した経歴を有する者(国内・海外を問わない)。
(4) 率先して学生対応，企画・管理運営業務に取り組むことができる者。
9. 応 募 書 類 (日本語にて作成のこと)
 - (1) 履歴書(本学所定の様式)
写真貼付(5×5cmで6か月以内に撮影されたもの)，高等学校卒業以後の履歴・学歴・職歴・研究歴、電話番号・電子メールアドレス等を明記のこと。
 - (2) 教育研究業績書(本学所定の様式)
発行・発表年月，発行誌名，発行所，頁数，査読の有無等を明記のこと。
学位[修士・博士]論文を含めること。通し番号を付けること。
著書・論文は，現物，別刷あるいはコピーのいずれかを添付すること。ただし，学位論文の添付は不要。
 - (3) 教育研究業績要旨(様式任意)
教育研究業績書に記載した著書・論文等の主要5点について，それぞれの要旨を400字以内にまとめたもの。
 - (4) 従前の研究活動と今後の研究に対する抱負について，また今後の教育に対する方針と抱負について合計2,000字程度で記したもの(様式任意)。

- (5) 企業等での実務経験者は業務実績書（任意様式）を作成し提出すること。
- (6) 学会および地域社会における活動状況の説明書（所属学会における活動と地域社会における活動状況の説明）（様式任意）。
- (7) 外部資金獲得状況等（本学所定の様式）
- (8) 電子データ：(1)～(7)のデータを収納したCD又はUSBメモリなど。ただし、著書・論文の内容は現物等を添付するので電子データで提出する必要はない。

(1), (2), (7)の様式は、独立行政法人科学技術振興機構の研究者人材データベース JREC-IN (<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>) の本募集よりダウンロードできます。郵送、電子メール（MS Word, Excel）及びFAXでの提供をご希望の方は、下記の問い合わせ先までご連絡願います。

10. 応募期限 令和2年11月20日（金）（必着）

11. 選考方法 提出書類、及び面接
最終選考に残った場合は、面接と日本語教育に関するプレゼンテーションを行ってまいります。面接は対面で行うことを予定していますが、状況によりWeb面接を行うこともあります。なお、選考結果の通知は、令和3年1月頃を予定しています。

12. 書類提出先 〒036-8560 青森県弘前市文京町1
弘前大学国際連携本部（松永）宛

※封筒に「教員応募書類（日本語教育・准教授）在中」と朱書し、簡易書留，レターパック，EMS，その他法令で認められる送付方法により，送付記録の残る方法で送付して下さい。応募書類は原則として返却しません。返却を希望する場合，応募時に文書で知らせて下さい。送付が難しい場合は，別途お問い合わせください。

13. 問い合わせ先 〒036-8560 青森県弘前市文京町1
弘前大学国際連携本部（松永）
TEL 0172-39-3124 E-mail : jm3124@hirosaki-u.ac.jp

14. その他 (1) 面接の交通費等は応募者の負担とします。ただし、交通費の支援については次項を参照して下さい。
(2) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。
(ホームページのURL <http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>)
(3) 弘前大学では、女性の方、外国人の方の積極的な応募を歓迎いたします。
(4) 弘前大学は全学的な教員組織として「教育研究院」を設置しています。教員は教育研究院に置かれるいずれかの学系に所属し、教育研究組織である学部、大学院研究科、附属病院などの専任担当として教育、研究、診療等の業務に従事することとなります。なお、必要に応じて他の教育研究組織の教育や業務、あるいは教員養成部門における教育を担当していただく場合があり、担当の授業科目が教職課程認定科目に相当する場合は、所属が「人文社会・教育学系 教育・芸術領域」の他に、教員養成部門に所属することとなります。
(5) 応募書類により取得する個人情報、准教授候補者の選考及び採用時の人事、給与、福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。